

令和4年第4回臨時会
新冠町議会会議録
第1日 (令和4年7月22日)

◎議事日程(第1日)

開会宣告

開議宣告

議事日程の報告

第 1

会議録署名議員の指名

第 2

会期の決定

第 3

諸般の報告

第 4 議案第37号

令和4年度新冠町一般会計補正予算

閉議宣告

閉会宣告

◎出席議員(12名)

1番 武田修一君	2番 中川信幸君
3番 秋山三津男君	4番 氏家良美君
5番 但野裕之君	6番 竹中進一君
7番 長浜謙太郎君	8番 酒井益幸君
9番 須崎栄子君	10番 芳住革二君
11番 堤俊昭君	12番 荒木正光君

◎欠席議員(0名)

◎出席説明員

町 長	鳴海修司君
副町長	山本政嗣君
教育長	奥村尚久君
総務課長	佐藤正秀君
企画課長	佐渡健能君
町民生活課長	谷藤聡君
保健福祉課長	鷹背寧君
産業課長	島田和義君
建設水道課長	関口英一君
建設水道課参事	寺西訓君

会計管理者兼税務課長	今 村 力 君
農業委員会事務局長	山 谷 貴 君
診療所事務長	杉 山 結 城 君
特別養護老人ホーム所長	竹 内 修 君
町有牧野所長	工 藤 匡 君
管理課長	湊 昌 行 君
社会教育課長	新 宮 信 幸 君
総務課総括主幹	小 林 和 彦 君
企画課総括主幹	下 川 広 司 君
保健福祉課総括主幹	八 木 真 樹 君
建設水道課総括主幹	磯 野 貴 弘 君
町民生活課総括主幹	三 宅 正 俊 君
管理課総括主幹	伊 藤 美 幸 君
代表監査委員	岬 長 敏 君

◎議会事務局

議会事務局長	田 村 一 晃 君
議会事務局総括主幹	三 宅 範 正 君

(午前10時00分 開会)

◎開会宣告

○議長（荒木正光君） 皆さんおはようございます。ただいまから令和4年第4回新冠町議会臨時会を開会いたします。

◎開議宣告

○議長（荒木正光君） 直ちに本日の会議を開きます。

◎議事日程の報告

○議長（荒木正光君） 議事日程を報告いたします。
議事日程は、お手元に配付した印刷物のとおりであります。

◎日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（荒木正光君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。
会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により、2番、中川信幸議員、3番、秋山三津男議員を指名いたします。

◎日程第2 会期の決定

○議長（荒木正光君） 日程第2、会期の決定を議題といたします。
お諮りいたします。本臨時会の会期は本日1日にいたしたいと思います。
これにご異議ございませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（荒木正光君） 異議なしと認めます。
よって、会期は本日1日とすることに決定いたしました。

◎日程第3 諸般の報告

○議長（荒木正光君） 日程第3、諸般の報告を行います。
本臨時会の説明員として出席通知のありました者の職、氏名をお手元に配付しておきましたのでご了承を願います。
これで諸般の報告を終わります。

◎日程第4 議案第37号

○議長（荒木正光君） 日程第4、議案第37号、令和4年度新冠町一般会計補正予算を議題といたします。
提案理由の説明を求めます。
佐藤総務課長。

○総務課長（佐藤正秀君） 議案第37号、令和4年度新冠町一般会計補正予算について、提案理由を申し上げます。次ページをお開き願います。この度は3回目の補正となります。歳入歳出予算の補正第1条、規定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ7889万7千円を追加し、歳入歳出予算の総額を、歳入歳出それぞれ54億7803万4千円にしようとするものです。この度の補正予算に係る財源のうち、新型コロナウイルス感染症対応地方創成臨時交付金の原油価格物価高騰分は、地方公共団体がコロナ禍において、原油価格や電気、ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者や、事業者の負担の軽減を地域の実情に応じ、きめ細やかに実施できるよう創設されたものでございます。説明におきましては、これまでの交付金を新型コロナ交付金通常分とし、今般の創設分は、新型コロナ交付金原油物価分として申し上げますので、ご了承願います。

初めに事項別明細書の歳出から説明いたしますので、6ページをお開き願います。3款民生費、1項社会福祉費、1目社会福祉総務費5253万2千円の追加は、新型コロナ交付金原油物価分で、新冠町原油価格物価高騰対応支援給付金事業として、町民一人当たり1万円を給付するもので、対象人数5122人を見込み、18節負担金補助及び交付金で5122万円及び事務費として、10節需用費18万6千円、11節役務費112万6千円をそれぞれ計上しています。詳細は説明資料1ページのとおりです。6款商工費、1項商工費、1目商工業振興費500万円の追加は、新型コロナ交付金通常分で、コロナ禍で落ち込んだ観光客の誘客や消費行動の喚起を目的に、新冠町商工会が実施する新冠町ホースカード事業に対する補助金を計上。詳細は説明資料3ページのとおりです。2目観光費397万5千円の追加は、新型コロナ交付金原油物価分で、町民の生活支援助と燃料価格の高騰の影響を強く受けている町内唯一の温泉施設の利用促進を目的に、温泉の指定管理者を事業主体として、新冠町プレミアム入浴券発行事業を実施するもので、額面1万5千円を1万円で600冊、町民限定で販売するための補助金を計上。詳細は説明資料4ページのとおりです。7ページに移ります。9款教育費、1項教育総務費、2目事務局費226万3千円の追加。18節負担金補助及び交付金で教育振興補助金61万3千円は、中体連部活動の全道大会出場に対して補助するものですが、例年より各大会の会場が遠方となったことなどから経費がかさみ、予算不足となることから増額するもの。詳細は説明資料5ページのとおりです。町外学生等応援給付金165万円は、新型コロナ交付金原油物価分を財源に、親元を離れ町外で居住する学生等に、一人当たり1万円を給付するための増額で、対象人数165名を見込み計上。詳細は説明資料6ページのとおりです。4目児童生徒輸送費1263万6千円の追加は、新型コロナ交付金通常分で、児童生徒を通学用車両の感染対策として車両の大型化により車内の密状態の解消を図るため、新たにマイクロバス1台を購入するもので、スタットレスタイヤやオゾン発生装置の購入を初め、諸経費を計上。詳細は説明資料7ページのとおりです。10款災害復旧費、1項公共土木施設災害復旧費、1目現年発生災害復旧費249万1千円の追加は、6月28日から30日亘る大雨に伴う被害の復旧に係る修繕料及び重機借り上げ料を計上。修繕は、泉神社大森線路肩

保護ほか2カ所。重機借り上げは、万揃川万世橋地先ほか3カ所の河床掘削に係るもので、詳細は説明資料8ページのとおりです。

続きまして、歳入について説明いたしますので、5ページをお開き願います。14款国庫支出金、2項国庫補助金、1目総務費国庫補助金6295万3千円の追加は、新型コロナ交付金通常分878万7千円、新型コロナ交付金原油物価分5416万6千円で、歳出で計上した新型コロナ対応事業に充当するもの。15款道支出金、2項道補助金、2目民生費道補助金244万8千円の追加は、市町村高齢者世帯等生活支援事業費補助金で、歳出で計上した新冠町原油価格物価高騰対応支援給付金事業に充当するもの。詳細は説明資料2ページのとおりです。19款繰越金、1項繰越金、1目繰越金1349万6千円の追加は、歳入歳出差し引きで生じた財源不足について、前年度繰越金を予算化し措置するものです。以上が議案第37号、令和4年度新冠町一般会計補正予算の提案です。ご審議を賜り、原案のとおりご決定くださいますよう、お願い申し上げます。

○議長（荒木正光君） 提案理由の説明が終わりました。

これより議案第37号に対する質疑を行います。

なお、質疑は歳出からとし、項ごと一括して行いますので、発言は内容を取りまとめ明瞭簡潔に補正項目の範疇で質疑を行うようお願いをいたします。

議案書歳出の6ページを開きください。3款民生費、1項社会福祉費、予算説明資料1ページ質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荒木正光君） ないようですので、議案書の同ページ、6款商工費、1項商工費。予算説明資料3ページから4ページ、ありませんか。

○議長（荒木正光君） 但野議員。

○5番（但野裕之君） 説明資料3ページ、事業の概要の説明で、参加事業所については、セール・ザ・にいかっぷ事業との連動を高めるため、参加希望を募って参加店を確保するとあります。セール・ザ・にいかっぷに参加しなくてもこの事業に参加できるかどうか、この点をまずお願いいたします。

佐渡企画課長。

○企画課長（佐渡健能君） 同事業につきましては、商工会が主体となって進めていただく事業となっております。担当課で聞いているところによりますと、こちらにつきましては、セール・ザ・にいかっぷと同一の商店の方々が実施の対象の店舗になると聞いております。

○議長（荒木正光君） 但野議員。

○5番（但野裕之君） ということであれば、この事業、観光協会とも協力してやるというふうになっております。観光協会の参加者の中には、商工会に加盟していない状況で観光協会に入っている事業者もいますけども、その分はどうなるんでしょうかね。セール・ザ・にいかっぷは原則商工会の会員という形になっておりますけども、特例として認める

のかどうか、この辺どうでしょうか。

○議長（荒木正光君） 佐渡企画課長。

○企画課長（佐渡健能君） 質問の主旨、重々分かります。今回のこの事業につきましては、まだ、事業計画の詳細については煮詰まっていないところがございます、今、但野議員からあった点も踏まえて、事業が円滑に進むように事業構築を商工会と進めたいというふうに思っておりますのでよろしくをお願いします。

○議長（荒木正光君） 但野議員。

○5番（但野裕之君） 最後にもう一点。この事業は、10月から12月ということになっておりますけども、通念セール・ザ・にいかっぷは、11月、12月の2カ月間なんですけども、10月からであれば3カ月間の長丁場になりますけども、この部分も改めて協議して精査した中でセール・ザ・にいかっぷと連動させるということによいのでしょうか。

○議長（荒木正光君） 佐渡企画課長。

○企画課長（佐渡健能君） こちらの事業については、セール・ザ・にいかっぷをより一層効果的な事業に進めたいという趣旨もありますので、事前に1か月前からホースカード事業を実施した上で、それを呼び水にセール・ザ・にいかっぷを盛大にしたいといった趣旨があるかと考えております。

○議長（荒木正光君） ほかございませんか。

竹中議員。

○6番（竹中進一君） 観光費のプレミアム入浴券についてお伺いいたします。購入は町民限定ということでございますけれども、利用について如何でしょうか。

○議長（荒木正光君） 佐渡企画課長。

○企画課長（佐渡健能君） 購入された方が二次的にお渡しするといった利用のことをおっしゃっているんだというふうに思います。

○議長（荒木正光君） 竹中議員。

○6番（竹中進一君） 時期的にですね、町民が購入して、お盆や何かに、親戚やら子どもやら孫やらが来た時に、温泉の利用喚起も兼ねて町外でも認めるのかということ。

○議長（荒木正光君） 佐渡企画課長。

○企画課長（佐渡健能君） 購入については町民限定とさせていただきますが、今、竹中議員がおっしゃったような利用については、それは認められることというふうに考えております。

○議長（荒木正光君） ほかございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荒木正光君） ないようですので、議案書7ページ、9款教育費、1項教育総務費。予算説明資料5ページから7ページ、ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荒木正光君） ないようですので、議案書同ページ、10款災害復旧費、1項公

共土木施設災害復旧費。予算説明資料8ページ、ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○議長(荒木正光君) ないようですので、歳入に入ります。歳入は一括して質疑を行います。議案書戻って5ページをお開きください。予算説明資料2ページ質疑ありませんか。酒井議員。

○8番(酒井益幸君) 市町村高齢者世帯等生活支援事業費補助金について、括弧道補助金についてお尋ねいたします。説明資料では、1世帯当たりと2世帯以上の単価が違うんですけれども、これの金額の違いの説明と、これを財源に今回給付するわけでありまして、この分に関して、この要するに困窮された高齢者とか障害者に対しての上乗せの支給に関しての検討はされたのかどうか、この2点お願いします。

○議長(荒木正光君) 鷹嘴保健福祉課長。

○保健福祉課長(鷹嘴寧君) まず1点目の関係の前に、この事業の主旨でございますが、市町村に対しては、この原油価格高騰分として交付されてるほかに、北海道に対しても同様の交付金が交付されています。それを活用しまして、市町村の交付金の支援に充てるということで、当町におきましては、当町の一人当たり1万円の事業に充当するというのをしたわけでございます。それから、1点目の質問にあります1世帯と2世帯の考え方ということでございますが、道の補助金につきましては2分の1、限度が1世帯当たり6千円。2分の1で6千ということでございます。そこでいきますと1世帯だと1人なので1万円ということの、1万円の半分だから5千円ということになります。2人以上の世帯なり、2人だとすると2万円、6千円ということに、そういう計算になっております。2点目の質問に対して検討したかということにつきましては、検討はしてございません。

○議長(荒木正光君) 酒井議員。

○8番(酒井益幸君) 今、検討していないという趣旨でございますけど、これは一律、やはり、町民一人一人に公平に支給する観点から、そういった決断をしたという理解でよろしいのかどうか、お願いします。

○議長(荒木正光君) 鷹嘴保健福祉課長。

○保健福祉課長(鷹嘴寧君) そのとおりであると思います。この事業につきましては、高齢者の非課税世帯と障がい者ということでありますので、町といたしましては、広く公平にという観点から、一般の1万円の事業に統合してやるというような結論になったということでございます。

○議長(荒木正光君) 佐藤総務課長。

○総務課長(佐藤正秀君) 私の方からの補足ですけれども、検討してないっていうかですね、一応試算をしたというか、この事業を使って支給した場合に幾らなるかとか試算したんですね。それで対象世帯が732世帯あって、それで総事業費が878万4千円。それに対して244万8千円の補助金ということで、単費の持ち出しが633万6千円ということで、非常に補助率として低いということで、そういう財源的なことを考えて、1万円

給付の方に充当させていただいたということございます。

○議長（荒木正光君） よろしいですか。ほかございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荒木正光君） ないようですので、歳入歳出の全般にわたって質疑ありませんか。
中川議員。

○2番（中川信幸君） この一人当たりの1万円の支給についてちょっとお伺いしたいんですけども、新冠にもかなりの外国人労働者が来てると思いますよね。それで口座を持たないで、あの人たちは、みんな要するに給料を手渡ししサインしてもらうというのがどこの牧場も、そういう感じでやってるんですけど、そういうことでやっぱり口座を開設しないとだめなものか、その辺についてお伺いします。

○議長（荒木正光君） 谷藤町民生活課長。

○町民生活課長（谷藤聡君） 原則は口座振込といたしますけども、どうしても口座を持ってない方、そういった方もいらっしゃると思いますので、そういう方につきましては、窓口払いを検討してます。

○議長（荒木正光君） よろしいですか。ほかございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荒木正光君） ないようですので、これにて質疑を終結いたします。

これより議案第37号に対する討論を行います。

反対討論の発言を許可いたします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（荒木正光君） ないようですので、討論を終結いたします。

これより議案第37号について採決を行います。

お諮りいたします。本案は、原案のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○議長（荒木正光君） 全員挙手であります。

よって議案第37号は、原案のとおり可決されました。

◎閉議宣言

○議長（荒木正光君） 以上をもって本臨時会に提案されました議案すべての審議を終了いたしました。

◎閉会宣言

○議長（荒木正光君） これをもって令和4年第4回新冠町議会臨時会を閉会いたします。
ご苦労様でございました。

（午前10時19分 閉会）